

浄土宗平和協会 平和念仏募金による事業支援 IMADR 報告書

ネパール ダリット女性の保健教育プロジェクト（4カ年事業）

初年度実施報告 2011年4月～2012年3月



事業名： ネパール ダリット女性の保健教育プロジェクト

実施主体： フェミニストダリット協会（FEDO）パルサ支部

事業実施の概括：

フェミニストダリット協会（FEDO）は同パルサ支部において、パルサ郡におけるダリット女性の保健教育および保健サービスへの平等なアクセスのために、本事業を開始した。パルサ支部のメンバーの積極的な参加をうけ、疾病、栄養、予防接種、基本保健、幼年結婚、家庭内暴力、出生届け、市民登録、婚姻届などについての意識高揚の取り組みを行なった。

事業の目的：

- ・ダリットおよび周辺に追いやられた女性たちが保健サービス（性と生殖に関する保健サービスを含む）をネパール社会のその他のメンバーが受けているのと同等に受けることができるようにする。
- ・ダリット女性に自分たちの状況を認識し、安全で衛生的な生活の必要性について理解するようにする。
- ・ダリット女性に保健に関する権利について知らせる。

### 3. 添付資料：活動報告

### 3. 添付資料：活動報告

#### 活動報告

##### 1. 衛生意識高揚のための集会

パルサ支部は“ダリット女性の保健への平等なアクセス”のスローガンのもと、異なるダリット居住区で女性たちの組織化を行なった。この事業の目的の一つは、ダリット女性に保健と衛生に関する情報を提供することである。世界保健デー（4月7日）を記念して、FEDO 本部スタッフおよび郡の保健所職員同席のもと、プログラム開始の集会を行なった。参加者 68 人のうち、62 人が女性であった。この日を重要な日と位置づけて、FEDO パルサ支部は集会にダリットおよび非ダリットの人びとを招待した。そうすることで、今後、さまざまな分野の人がこの取り組みに関与するようになる。

- ・ FEDO は世界保健デーにプログラム開始の集会を開き、ダリット女性のみならず郡役所からの参加を得た。
- ・ ダリット女性に保健および衛生が人びとの生活に果たしている役割に関する情報を提供した。
- ・ この事業の任務、展望、到達点、目的について支部長のニラ・クマリ・ラムが説明をした。
- ・ ラエジェシュ・ダンゴル（Nagar 委員会）が集会および本事業に関する意見を述べた。

事実、ダリットの主要な問題は不十分な教育、保健、衛生である。このため、ダリットは社会でのアイデンティティを維持できない。しかし、今日、ダリット女性はこうした問題の解決にあたり、意識高揚の取り組みを独自で始めることができるほど力をつけた。

##### 成果：

保健と衛生の重要性を理解したあるダリット女性は、彼女自身の行動や振る舞いだけでなく、夫に対する態度においても好ましい変化をみせた。



世界保健デーの集会

##### 2. 政府機関でのロビー活動

FEDO パルサ支部は“ダリット女性の保健への平等なアクセス”を求めた取り組みを始めた。パルサ支部はこの取り組みが持続的で効果的なものになるよう、地方自治体へのロビー活動を開始した。また以下の政府地方機関へのロビー活動に取り組んだ。

- ・ 郡保健所：2011年5月3日、支部長ニラ・クマリ・ラムはこの事業に関連する情報を持参して郡の保健所に出向いた。結核・ハンセン病担当の保健所職員に会い、FEDO およびニラの紹介を行った。FEDO パルサ支部がジェンダー差別や不可触制や女性の権利侵害を軽減するため、ダリット女性の保健教育プログラムと平等なアクセス保障に取り組んでいることを説明した。
- ・ 郡 AIDS 調整委員会：郡のコーディネーター、スウエタ・サリトは、保健に関するプログラムについて彼女の意見を述べた。また、すべてのダリット女性が FEDO の HIV/AIDS に関する取り組みに参加するのが望ましいと述べた。

##### 3. 女性グループの結成

FEDO パルサ支部は、ダリット女性が女性への暴力に関する意識を高め、行動をとることを求め“ダ

### 3. 添付資料：活動報告

リット女性の保健サービスへの平等なアクセス”を開始した。そのような意識高揚の取り組みは、一軒一軒の家を訪問して直接女性に話しかけてこそ効果がある。女性グループは周囲で起きている問題を察知し、解決する上で重要な役割を果たす。この点を重視して、パルサ郡の各ダリット委員会に女性グループを作った。以下は結成された女性グループの名称である。

- |                    |   |                      |
|--------------------|---|----------------------|
| ・ガハマイ・ダリット女性グループ   | － | ガハワアイ 10 町           |
| ・サンサリマイ・ダリット女性グループ | － | シルシャ 村落開発委員会 (VDC) 2 |
| ・チェタナ・ダリット女性グループ   | － | シルシャ 村落開発委員会 (VDC) 3 |
| ・ドゥルガマイ・ダリット女性グループ | － | ガハワ 10 町             |
| ・ムスカン・ダリット女性グループ   | － | エナラワ 19 町            |

女性グループ結成のための活動：

- ・シルシャ村落開発委員会 8 で、女性グループ結成を目指してダリット女性の集まりをもった。支部長のニラが FEDO の活動や目的について説明を行った。
- ・ビルグンジュ町 10 で女性グループ結成のための集まりをもった。



### 4. 初期保健と思春期女性トレーニング

すべてのダリット女性はネパール社会の他の女性たちと同じように保健サービスを受ける権利がある。しかし、貧困、非識字、社会的差別、保健に関する情報の不足などにより、ダリットや周辺に追いやられた集団は貧弱な保健サービスしか受けていない。FEDO の目的に沿って、パルサ支部では 2 日間の思春期女性の保健サービスへのアクセスに関するトレーニングプログラムを実施した。

トレーニングのテーマ

初期保健（プライマリーヘルス）に含まれるもの

- ・保健とは何か
- ・疾病とは何か
- ・疾病の種類
  - 伝染性と非伝染性
- ・初期保健の段階
  - 身の回りの衛生
  - 家の中の衛生
  - 環境の衛生
- ・初期医療（プライマリーケア）とは何か
- ・初期医療の治療
  - 軽い怪我

### 3. 添付資料：活動報告

鋭利な刃物での切り傷

めまい

犬にかまれる

蛇にかまれる

電気ショック

火傷

水におぼれる

下痢

普通の風邪

鼻水

頭痛

アレルギー

- ・思春期とは何か
- ・生殖能力とは何か
- ・思春期における身体の変化
- ・親は思春期にある子どもに注意を払わなくてはならない
- ・ダリット女性の保健サービスへのアクセスと権利
- ・ダリット女性が保健サービスにアクセスできない理由



### 5. パルサのダリット女性に関する情報収集

ダリット女性の社会的、経済的、身体的および精神的状態についての情報を得るために、FEDO パルサ支部は2011年6月12日に実態調査を開始した。パルサ郡のダリット女性は、自分たちはダリットであり社会からのけ者にされていると感じている。このことが、彼女たちが教育や保健の分野でさまざまなサービスにアクセスできない理由となっている。彼女たちは自分たちおよび家族の生活を向上させることができない。しかし、一人ひとりのダリット女性にとって、教育を受け、保健やその他の行政サービスを受けることは基本的な権利である。この権利について意識をもつよう、FEDO パルサ支部はダリット女性自身による調査プログラムを開始した。

活動：

- ・初期保健と思春期の保健に関する2日間のトレーニングプログラム
  - －初期保健と思春期に関する保健の2日間のトレーニングを開始した。支部長、パルサ郡保健所職員とトレーナー、郡保健所の指導官、区役所職員が出席する中、複数の女性グループが参加した。
  - －この2日間のトレーニングで、トレーナーのサハブディン・ミクラニはダリット女性に、初期

### 3. 添付資料：活動報告

保健、疾病、衛生、思春期、生殖能力に関するサービスについて講義を行い、同時にそれらサービスの利用とダリット女性の権利について説明をした。

各戸訪問による調査を以下の地域で行った：

- ・ シルシャ村落開発委員会
- ・ ビルグンジュ町
  
- ・ 調査対象となったサブカーストグループ
  - チャマル（ハリジャン）
  - ドゥサドゥ（パスワソ）
  - ドム
  - メスタ
  - タトゥワ
  - ダドゥガ
  - カムカル
  - サルハン（ゴサイ）
  - バイタ
  - カサイ

### 6. 政府機関との調整会議

FEDO 中央本部の支援をえてパルサ支部の事務所が地元の町役場や村落開発委員会に、本事業の取り組みへの協力を求めたロビー活動を始めて数か月が経過した。事業を開始するにあたって地元でのダリット女性グループを結成した。女性たちには、衛生、疾病、病気予防、思春期、親の責任などについて理解するよう教育活動を行った。

### それ以外の活動

#### 1. 2つの女性グループにおける貯蓄と貸付プログラム

FEDO パルサ支部はダリット女性の共通の貯金口座を作るプログラムを開始した。この貯蓄プログラムはダリット女性グループによって運営されている。

- ・ ダリット女性貯蓄グループ
  - ガハママイ・ダリット女性グループ
  - ドゥルガマイ・ダリット女性グループ
- ・ 貯蓄の目的
  - ダリット女性の希望や要求を叶える
  - 突然の出来事や事故に備える
  - ダリット社会の社会活動や宗教活動を助ける
  - ダリットの子どもたちの教育を支援する

#### 2. 出生証明の作成

すべての市民には出生証明をもち、市民証明をもつ権利がある。しかし、ダリットにとってそれは権利ではなくむしろ必要に迫られて行う事項である。多くのダリットは子どもが生まれても出生証明や市民証明を適切な時期に作らず、必要となったときにだけ作る。ダリットのこうした考え方を改めるため、FEDO パルサ支部は4人の子どもの出生証明を出した。

出生証明を出した子どもの名前は ランジーナ・マハラ、アラティ・クマリ・マハラ、バサンティ・クマリそしてスニル・ラムである。

#### 3. 結核と HIV 感染に関するプログラム

### 3. 添付資料：活動報告

#### トレーニングのテーマ

- ・結核とは何か？
- ・どのような種類の結核があるか？
- ・結核の兆候はどのようなものか？
- ・HIV とは何か？
- ・HIV 感染の媒体となるのは何か？
- ・無料の医療サービス

#### インストラクター

- サハブデウニ・ミカラニ
- ガンガ・オワグレ
- サヌ・マヤ・パパ

### 4. ハンセン病の発見と治療

ラリトゥプルの FEDO 中央本部の支援を得て、パルサ支部は本事業を実施してきた。保健と衛生の意識高揚のプログラムをさまざまに行っている。これらの取り組みの中で、ハンセン病に罹患している人が 10 人みつかった。その内の 4 人はビルグンのナラヤニ病院で治療を受けている。

- ★ 一人の患者のハンセン病の兆候は肩や手にあらわれた。彼は 6 ヶ月薬を服用した。薬はナラヤニ病院が処方している。
- ★ 別の一人の場合、ハンセン病の兆候はひざと脚に出た。これは危険な兆候のようである。そのため、彼は 1 年間続けて薬を服用しなくてはならない。
- ★ また別の一人の場合、ハンセン病の兆候は手に見られた。彼女は 6 ヶ月間の薬を服用した。
- ★ 最後の一人の場合、顔にあらわれた。彼は 6 ヶ月薬を服用した。

### 5. 組織の月例会議

支部のお金の出入りについて毎月報告をし、事業運営や支部運営などについて協議をするため、毎月 25 日に月例会議を開いている。

### 6. グループの月例会議

パルサ支部のグループは月例会議を開き、問題について話しあったり、活動について話しあっている。以下は各グループの月例会議の予定日である。

	第 1 回会議	第 2 回会議
1)ガワマイ・ダリット女性グループ	毎月 6 日	毎月 20 日
2)サンサリマイ・ダリット女性グループ	毎月 4 日	毎月 18 日
3)チェタナ・ダリット女性グループ	毎月 10 日	毎月 24 日
4)ドゥルガ・ダリット女性グループ	毎月 7 日	毎月 21 日
5)ムスカン・ダリット女性グループ	毎月 2 日	毎月 16 日

### 事業による成果

1. プログラム実施において、異なる政府や自治体機関および NGO が FEDO を歓迎してくれ、必要なときには助けてくれた。
2. ダリットおよびダリット以外の人びとが FEDO 主催の“世界保健デー”の集会と一緒に参加をした。
3. 周辺に迫いやられたダリット女性は彼女たちの権利と責任について自覚をするようになり、FEDO のメンバーとして活動するようになった。
4. 頻繁に現場を訪問してダリット女性たちと直接話しあうことで、女性たちは問題を徐々に打ち明けるようになった。パルサ支部はダリット女性に関わる様々な問題を扱えるようになった。
5. ガハワ 10 グループで貯蓄と貸付プログラムが始まり、他のグループの女性たちもお金を貯めることに肯定的になった。
6. テタリ・デビ・ラムという若い女性は学校に行ったこともなかった。しかし FEDO のグループに参

### 3. 添付資料：活動報告

加するようになり、文字の読み書きを習い始め、今は自分と夫の名前が書けるようになった。

7. 結核と HIV に関するトレーニングを、郡保健所と保健調査室、そして社会発展委員会の協力を得て開催した。19 人のダリット女性が参加をした。
8. ヒマラヤ社会福祉協会の協力で、結核に関するキャンペーンをダリット居住地区で行った。55 人のダリットに対して咳・痰検査を行った。
9. HERD の助けにより、郡保健所は結核と HIV に関するプログラムを開始し、5 日間の基本トレーニングが開かれた。一人のダリットが参加した。
10. FEDO は調査で 10 人のハンセン病罹患者を発見した。その内、4 人は無料の薬治療を受けた。
11. 周辺に追いやられたダリット女性が会議やキャンペーンを実施できるようになった。その一方で、自分たちのグループを結成して活動を行うようになった。

#### 事業で出てきた課題

1. メディアや新聞は私たちの活動や取り組みに関心を示さない。
2. 資金不足のためにトレーニングを実施するのが難しい。
3. 報告文書を作成するのにコンピュータがないためさまざまな困難が生じる。